

教職員の回答について

1 区立小学校

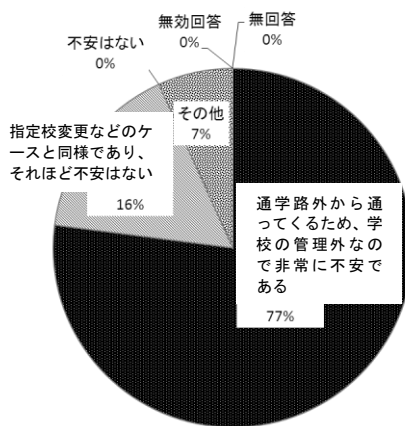
(2) 通学の安全について

② 通学上の不安

【質問：隣接制度の導入の課題として、通学上の安全があがっていますが、お子様の通学について不安はありますか。】

結果； 「通学路外から通ってくるため、学校の管理外なので非常に不安である」（74人中57人・77%）が最も多く、次は「指定校変更などのケースと同様であり、それほど不安はない」（12人・16%）となっている。

小学校職員計

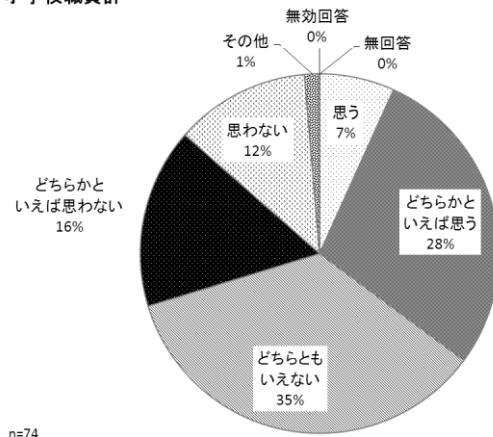


(4) 学校の特色、魅力づくりの状況について

【質問：隣接制度導入は、「児童、生徒、保護者及び学校職員等の教育活動や学校運営に対する意識をより高め、学校教育の活性化と多様化を促し、学校の特色・魅力づくりを推進する」ことを目的としていますが、あなたの学校では、学校の特色・魅力づくりが今まで以上に進んでいると思いますか。】

結果； 「どちらともいえない」（74人中26人・35%）が最も多く、次は「どちらかといえば思う」（21人・28%）となっている。

小学校職員計

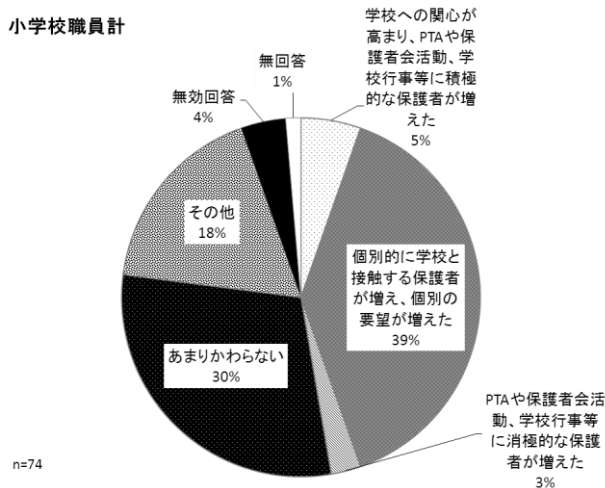


(6) 保護者の意識変化について

② 保護者の意識変化 (教職員対象)

【質問：あなたの学校では、隣接学校希望入学制度の導入により、保護者の意識が変化したと思いますか。】

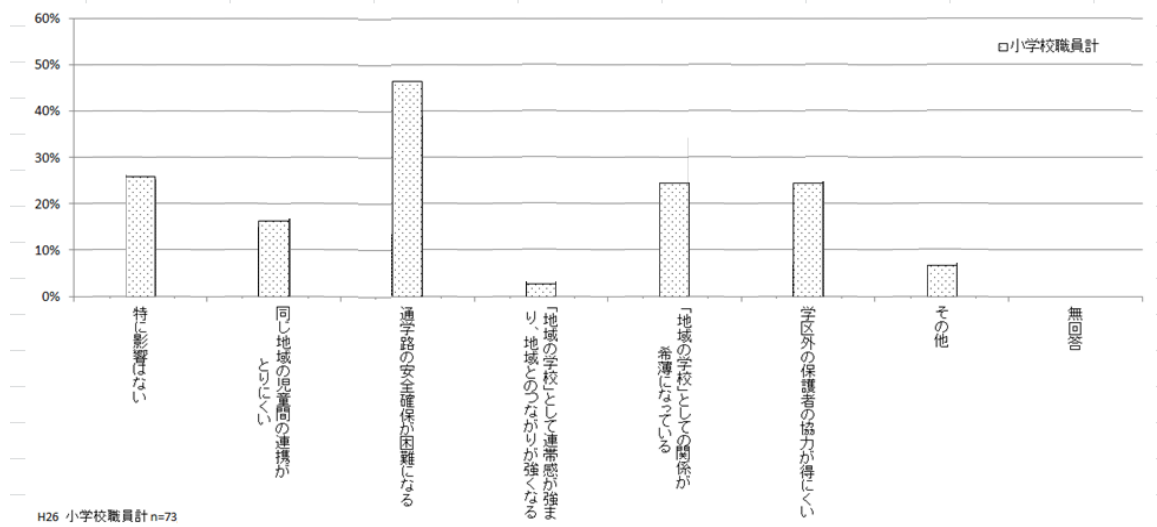
結果； 「個別的に学校と接触する保護者が増え、個別の要望が増えた」(74人中29人・39%)が最も多く、次は「あまりかわらない」(22人・30%)となっている。



(9) 地域とのつながりへの影響について (複数回答可)

【質問：お子様の学校では、隣接制度の導入により、地域(地域住民、住区、町会・自治会等)とのつながりにどのような影響がある(あった)と思いますか】

結果； 「通学路の安全確保が困難になる」(74人中34人・47%)が最も多く、次は「特に影響はない」(19人・26%)となっている。

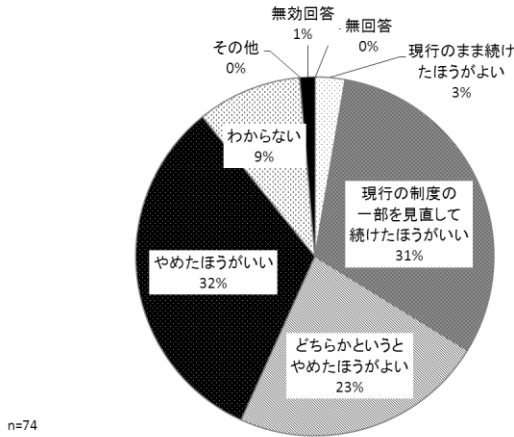


(10) 隣接制度のあり方について

【質問：今後の目黒区の隣接制度について、あなたのご意見を伺います。】

結果； 「やめたほうがいい」（74人中24人・32％）が最も多く、次は「現行の制度の一部を見直して続けたほうがいい」（23人・31％）となっている。

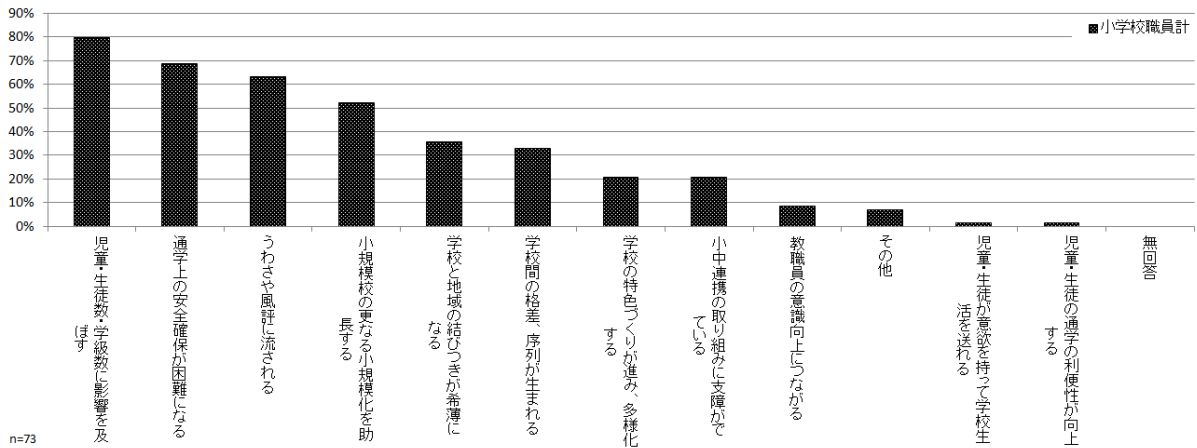
小学校職員計



(11) 隣接制度による学校運営への影響について（複数回答可）

【質問：あなたの学校では、隣接制度の導入により、運営面でどのような影響がある（あった）と思いますか。】

結果； 「児童・生徒数・学級数に影響を及ぼす」（73人中58人・79％）が最も多く、次は「通学上の安全確保が困難になる」（50人・68％）となっている。

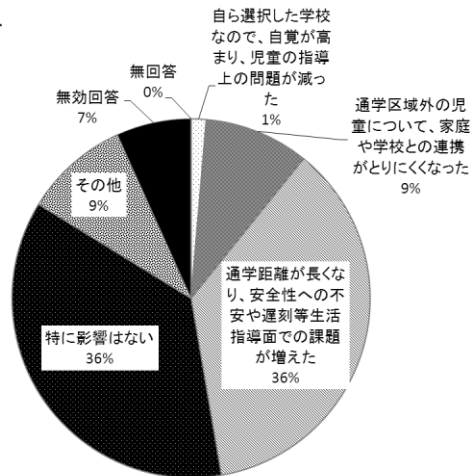


(12) 隣接制度による児童指導への影響について

【質問：あなたの学校では、隣接制度の導入により、児童の指導面に影響がある（あった）と思いますか。】

結果； 同数で、「通学距離が長くなり、安全性への不安や遅刻等生活指導面での課題が増えた」（73人中27人・36％）と、「特に影響はない」（27人・36％）が最も多くなっている。

小学校職員計



n=74

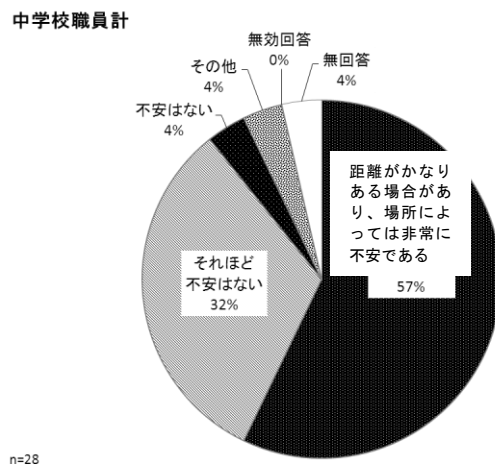
2 区立中学校

(2) 通学の安全面について

② 通学上の不安

【質問：隣接制度の導入の課題として、通学上の安全があがっていますが、お子様の通学について不安はありますか。】

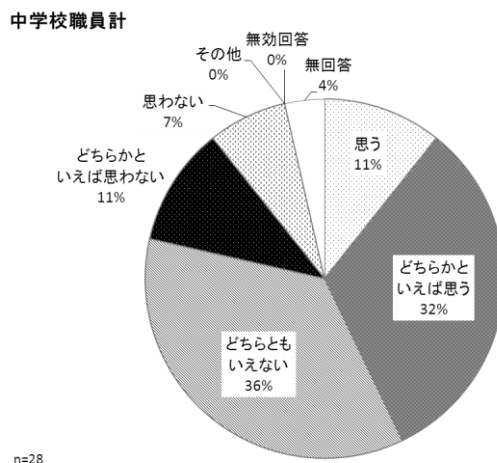
結果； 「距離がかなりある場合があり、場所によっては非常に不安である」（28人中16人・57％）が最も多く、次は「それほど不安はない」（9人・32％）となっている。



(4) 学校の特色、魅力づくりの状況について

【質問：隣接制度導入は、「児童、生徒、保護者及び学校職員等の教育活動や学校運営に対する意識をより高め、学校教育の活性化と多様化を促し、学校の特色・魅力づくりを推進する」ことを目的としていますが、あなたの学校では、学校の特色・魅力づくりが今まで以上に進んでいると思いますか。】

結果； 「どちらともいえない」（28人中10人・36％）が最も多く、次は「どちらかといえば思う」（9人・32％）となっている。

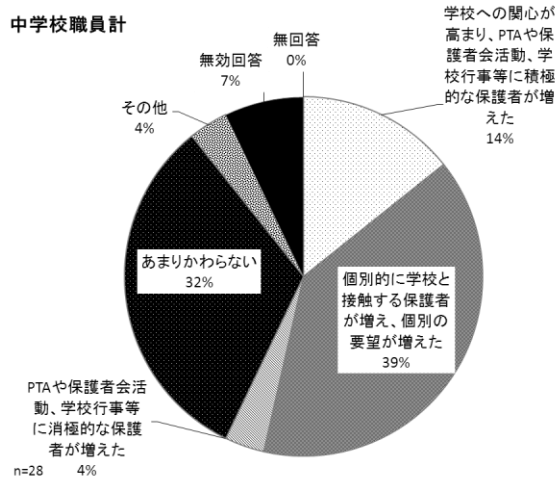


(6) 保護者の意識変化について

② 保護者の意識変化（教職員対象）

【質問：あなたの学校では、隣接学校希望入学制度の導入により、保護者の意識が変化したと思いますか。】

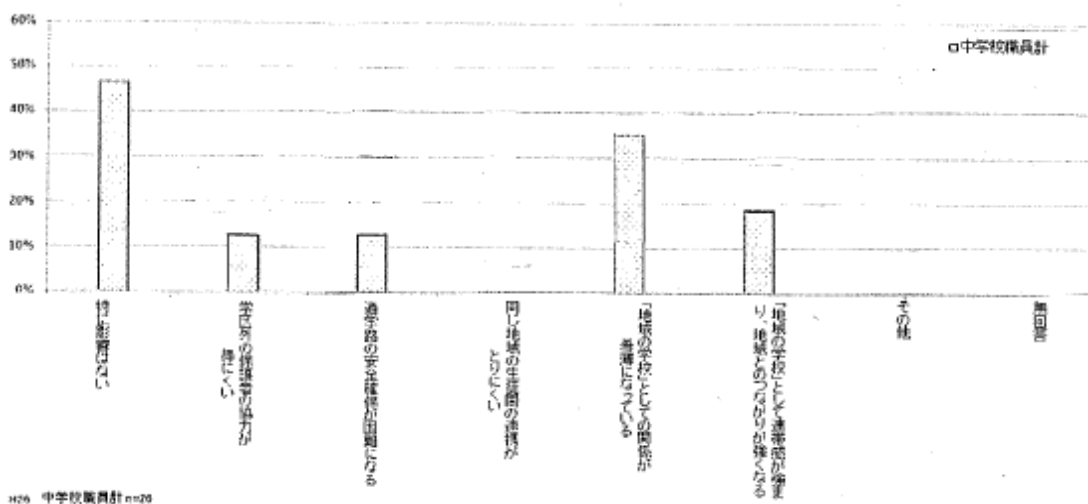
結果； 「個別的に学校と接触する保護者が増え、個別の要望が増えた」（28人中11人・39％）が最も多く、次は「あまりかわらない」（9人・32％）となっている。



(9) 地域とのつながりへの影響について（複数回答可）

【質問：お子様の学校では、隣接制度の導入により、地域（地域住民、住区、町会・自治会等）とのつながりにどのような影響がある（あった）と思いますか】

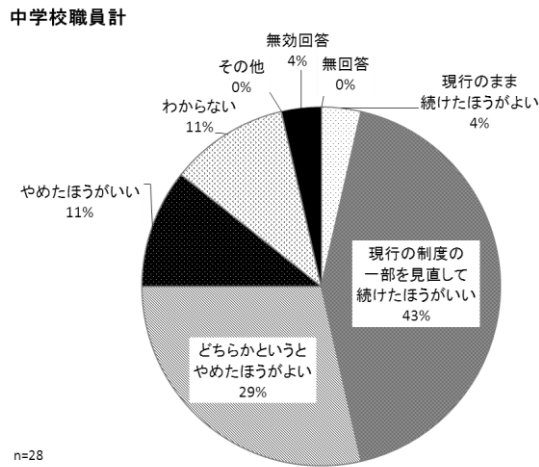
結果； 「特に影響はない」（26人中12人・46％）が最も多く、次は「地域の学校としての関係が希薄になっている」（9人・35％）となっている。



(10) 隣接制度のあり方について

【質問：今後の目黒区の隣接制度について、あなたのご意見を伺います。】

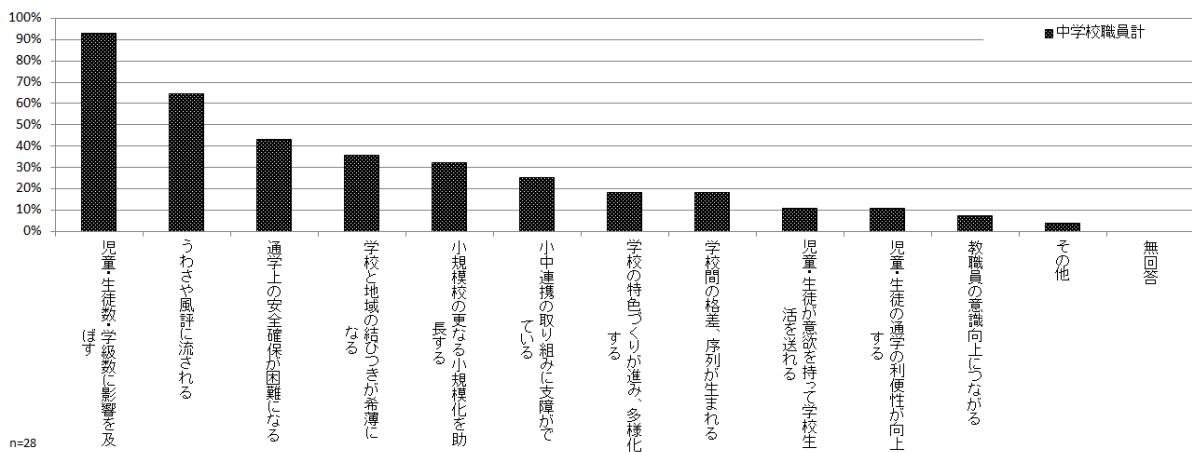
結果； 「現行の制度の一部を見直して続けたほうがよい」（28人中12人・43％）が最も多く、次は「どちらかというをやめたほうがよい」（8人・29％）となっている。



(11) 隣接制度による学校運営への影響について（複数回答可）

【質問：あなたの学校では、隣接制度の導入により、運営面でどのような影響がある（あった）と思いますか。】

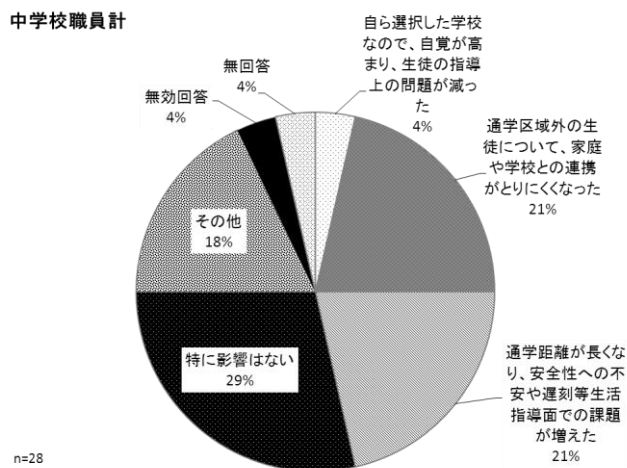
結果； 「児童・生徒数・学級数に影響を及ぼす」（28人中26人・93％）が最も多く、次は「うわさや風評に流される」（18人・64％）となっている。



(12) 隣接制度による生徒指導への影響

【質問：あなたの学校では、隣接制度の導入により、児童・生徒の指導面に影響がある（あった）と思いますか。】

結果； 「特に影響はない」（28人中8人・29％）が最も多く、次は「通学区域外の児童・生徒について、家庭や学校との連携がとりにくくなった」（6人・21％）と「通学距離が長くなり、安全性への不安や遅刻等生活指導面での課題が増えた」（6人・21％）が同数となっている。



主な自由意見について

【教職員の自由意見】総件数；31件

	主な自由意見（要旨）
1	隣接制度を活用して、指定校でない学校に行ったため、児童数が減り、指定校が単学級になってしまうこともある。ある程度の制限が必要だと思われる。
2	大規模校には生徒が集まり、小規模校にはますます生徒が集まらなくなる。小規模校の魅力づくりに人材、予算等をたくさんつけるべき。
3	校区の保護者や、地域の方々が、本校校門で生徒へ呼びかけて下さる挨拶運動がある。その際、この方々から、校区の生徒たちを幼い頃より大切に見守ってくださっている暖かな気持ちをお話の中から感じた。地域の学校を地域の方々が大切にしてくださっていることを考えると、「校区」をもっと大切にしてみたいと思う。
4	中学校では通学時の安全性や災害時の引き取りを考えると、隣接地域の家庭であっても不安である。公立学校は、地元の学校として、地域に根ざした教育に取り組むべきであり、現行の制度は適切ではないと思う。
5	中長期的に見て、児童数の減少は続くのであるから、隣接制度を変更しないと、住区や地域住民との連携に支障が出ると考える。
6	小学校のうちはやはり地元が大切だと思うので、地元の小学校を大切にしてもらいたい。近所の友達、親、町会、子ども会などいつになってもつきあっていける地元との関係をつくるのは、小学校の6年間だと思う。
7	地域との連携、地域で育てるという点で考えた時、地元の学校へ通う事が自然だと思う。
8	小規模校は小規模校なりの良さがあります。教員の人数が少ないので部活数などは他の学校よりも少ないが、全教員が全生徒と授業でかかわることが可能である。隣接制度があることで小規模校が今後なくなってしまうのではという不安がある。小規模校も救われる隣接制度であってほしいと考える。
9	経営努力とはならない、施設の差はいかんともしがたい。隣接制度を考える上で、その差は考慮していただきたい。
10	開かれた学校づくりは目的を達した。首都直下型地震が起きるなどと言われる中、防災面からも学校と地域の結びつきは重要である。家庭と地域と学校が連携して子供を育てていくことが、これから益々必要となる。地域崩壊を招かないよう今こそ考え直すべきである。学校希望制度と相反するコミュニティ・スクールを進めたらどうか。単学級になった学校は、いくら学校のよさを説明しても選択されない現状がある。
11	児童が地域の学校に通うことで、地域社会が活性化することにつながると考える。学校どうし競争する社会から、協調する社会への転換を図る時代になったという認識を深めていきたい。
12	学校の教育特色によって選択している保護者は少数で、実態は部活動の開設、校舎のきれいさ（見た目）、評判などで決めている感じがする。教職員側としては校舎（施設）についてどうしようもないことなので、部活動も教員異動によって変わってしまうこともある。せっかく選択されても、がっかりさせてしまうことがあり、申し訳ない気持ちになることがある。
13	公立学校の地域の学校と考え方をきちんと打ち出し、通学路の安全確保、隣接に関する考え方等を、地域、保護者、これから制度を考える人に説明をきちんとしていった方が良い。（リーフレット等）

